

進路通信

第7号 平成28年11月14日発行 大館鳳鳴高等学校 進路指導部

進取飛翔
自律共生
質実剛健

◆寒さに負けず！ ～ 今年も残り1ヶ月半ですね～

2016年も残すところ1ヶ月半となりましたが、全校の皆さんは充実した高校生活を送れているでしょうか。大きな学校行事もほとんど終わり、じつくりと**学習に専念**できる時期になってまいりました。三年生においては定期考査終了後に特別時間割となり、センター試験に向けて最後の追い込みの時期となってきます。寒くなり受験シーズンに入り「焦り」や「不安」を感じる受験生がいるかもしれませんが、体調管理をしっかりと行い悔いのないように受験勉強に取り組んでもらいたいと思います。

一、二年生も12月1日～6日まで行われる後期中間考査に向けてしっかりと学習計画を立てて勉強してもらいたいです。各学年それぞれ目の前のやるべき事に集中して取り組んで欲しいと思います。

◆進路講演会より <山形大学：門馬先生 先生>

◎一年生の進路講演会より

- ☆大学入試は**嫌いな教科を克服**したものが勝つ！
- ☆「何故こうなるのか」を考えて勉強する！→**学力の伸び**につながる
- ☆国際化に向けて**英語**をしっかりと身につける！
- ☆**目標を持って**大学進学を目指す！ ☆英数国の**不得意教科が1年生の後半**で決まる！

◎二年生の進路講演会より

- ☆年が明けたら**3年生0学期**。今、勉強せよ！
- ☆学部規模の大きいところ、**旧帝大**に行く意義はある。！
- ☆**大学院進学率**を調べてみよう！ ☆模試の復習は絶対やること！
- ☆間違い直しノートは最高の参考書となる！ ☆授業への集中力を高める！
- ☆授業中の内職はやめよう！ ☆**自習時間に勉強する空気**を作ろう！

◆進路指導室より

進路指導室に「東大新聞」と「京大新聞」を取り寄せてあります。東大新聞は毎週発行されていますが、京大新聞は月に2回の発行です。興味のある人は新聞を読みに来てはいかがですか？

また、志望先の赤本を見ましたか？過去問を解いてみましたか？まだの人は進路指導室まで必ず来て下さいね！



◆各学年の11月の進路目標

<一年生の目標>

入学してから7ヶ月が経ちました。一年生の皆さんはどのような高校生活を送っていますか？学習のルーティンがきちんと確立されていますか？先日の進路講演で講師の先生が話していたことを思い出して、自己の目標に向かって下さい。

- ◎学力の基礎を築こう。
(センター試験の範囲は1・2年次の学習内容がほとんどです。)
- ◎模擬試験の復習を徹底的に行おう。
(模擬試験で弱点を見つけて補強しよう。)
- ◎興味のある大学・学部・学科について調べよう。
(志望校の選定は遠い先の話ではありませんよ。今から、入試形態、受験科目、配点等を調べておこう。)

<二年生の目標>

修学旅行も終わり、二年生もいよいよ**高校生から受験生へ**と意識を変える時期となりました。部活動において中心的なポジションではありますが、勉強しない理由を部活動のせいにしてはいけません。自己を律し、日々の目標に向けてやるべき事に取り組んで下さい。この時期からの学習が**人生を決める**と覚悟して頑張りましょう。

- ◎志望校への合格力を身につける努力をしよう。
(課題等の家庭学習以外に、自己に必要な受験勉強を継続して行おう)
- ◎模擬試験の復習を徹底的に行おう。
(模擬試験にもいよいよ理科と地歴が入り、復習の量が増えてきますが手を抜かず、徹底的に弱点の補強に取り組もう。)

<三年生の目標>

今の時期になると受験についていろいろと不安になるものです。模試の成績の伸び悩みや自分は志望校へ合格できるのかとても心配になる時期です。しかし、焦りや諦めは禁物で自分を信じて最大限の努力をしてみましよう。全国の受験生が同じ状況であることを考えるとここからの**スパート**をかけたものが最後に勝つ！

- ◎「本番を意識した模擬試験の受験が大事！」
(試験前日のルーティン・休み時間の過ごし方等本番を意識して模擬試験は受ける。)
- ◎模擬試験の復習で弱点補強をしよう。
(焦らず自分を信じて復習に取り組もう。)
- ◎体調の管理を怠ることのないように！
(深夜まで受験勉強をしている時期ではありますが、体調を崩してしまえば大きくアドバンテージを失います。寒さ対策には万全を。)

「壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。だから、壁がある時はチャンスだと思っている。」
イチロー

特集 三行アドバイス (スピノフ)

～忘れていたものを思い出す～

毎年、センター試験が終わるとセンター試験を受験した三年生の先輩達が後輩へ数行の**アドバイス**を残してくれます。

二、三年生は昨年度のアドバイスを学年通信等で読んだと思いますが、忘れてしまっている人のために、また、一年生のために今までの先輩達のアドバイスを再掲載したいと思います。

歴代の先輩達の思いを感じて下さい。

受験は「今日だけ」がんばろうの積み重ね。今日をがんばった者にのみ明日が来る。「今日」すらがんばれない者が明日がんばれるわけがない。まずは「今日だけ」がんばってみよう。

「やる」のに「成績が伸びない」というのは絶対ありません。結果は必ず後ろから後についてきます。今が頑張るチャンス。逆に努力をせずに「ヤバい」と言っている人は結果がヤバいです。

かっくりするほど教科書や授業でやったことにやるので、日々の積み重ねを大切にしよう。がんばって。

苦手教科は早めに始める方が……。理科や社会とかは最後につめ込んで覚えられるけど、英語・数学の苦手克服は難しいからもう始める方がいいと思った。

目標を高くして、一生懸命頑張ってください。模試の結果が良い時はそれを励みに、悪くても復習をしっかりと、たゆまずにコツコツとやる方がいいと思います。そして、時には友や家族と助け合ってください。

もっと早くに基礎学力を定着させておけばよかったと思う。最低でも3年生の夏休み前までにしっかりさせておかなければ本当に辛い。油断しているとすぐ周りに置いてかれる。

計画を立てて勉強するのが一番大事。計画通りやると人は普通に受かる。落ちた人は計画通りでできなかった人だけ。

1年はあつという間です。“まだ1年ある”じゃなくて“あと1年しかない”と思ってください。「あんまり勉強したんだからさ、大丈夫！」と自信を持って言うまでがんばれ!!

試験直前にあふれてくる不安もあせりも泣きたい気持ちもすべてに打ち勝てるのは、それまでの努力と自信だけです。今から始めてください。始めなければ、道は無くなります。

先生達のアドバイスや課題は必ずや、の方がいいです。大切なのは継続することだと思います。大変なことだけど継続すれば結果はついてくるはずです。結果の悪い才覚試ほほど大切です。

逃げたければ逃げてもいいし、甘えたければ甘えてもいいけど、終わったときに後悔しない覚悟を。後悔したくなければ、自分が今できることを精一杯頑張ってください。

部活を言い訳にして勉強から逃げてはいけません。忙しい中で時間を見つけて行動することが引退後の生活にも繋がります。

部活で忙しくても毎日1時間でもいいので必ず勉強しましょう。そして部活が終わったら、最低でも1日6時間は勉強しましょう。

最後に自分を助けてくれるのも苦しめるのもそれまでの自分の努力の量。自分の努力を信じて疑わない人が最後に神様に振り向いてもらえる。頑張れ!

センター試験は自分が「これだけやるといっく自信を持ってのぞいて試験です。腕の力を過信しすぎている人ほど試験勉強を始める時期が遅いです。がんばれ。

センターでは今ややってきたことしかできない。本番でいつも以上の力を出さない。後から見直して「あんなに頑張ったのに」ってこともある。力を十分につけて、テストは受け付けてくれることが大切。

口よりも手よりも、まず頭と心を動かす。向上心、好奇心、探究心に満ちた、覚悟ある目の輝き。怠惰・驚き・悔恨・自省・感動・歓喜、心の込もった学習。

可能性は無限大 ∞ 。自分の限界を勝手に決めないでください。もともと必死で頑張るはず。もっと上のレベルを目指せるはず。すべては自分の努力次第!!

短い文章の中にたくさんの思いが詰まっているもので、**厳しい現実**に立ち向かったときの**本音**が分かる、とても参考になるアドバイスです。この先輩達の感想(アドバイス)をじっくりと読み、今後の学習に生かしてもらいたいと思います。

2017年1月14日(土) センター試験<一日目>

「地歴・公民」	9:30~11:40	2科目選択者
	10:40~11:40	1科目選択者
「国語」	13:00~14:20	
「外国語」	15:10~16:30	筆記
	17:10~18:10	リスニング(試験30分)

1月15日(日) センター試験<二日目>

「理科基礎」	9:30~10:30	
「数学I A」	11:20~12:20	
「数学II B」	13:40~14:40	
「理科」	15:30~17:40	2科目選択者
	16:40~17:40	1科目選択者

2017 大学入試センター試験まで **61** 日